

3年間でつきたい力

学習の基盤となる資質・能力 ＜言語能力＞	現実的な諸問題に対応し求められる資質・能力 ＜自分づくり＞
<p>＜知識及び技能＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 感情語彙の豊かさ ○ 感じたことを言葉にする力 ○ 伝える内容を明確にする力 ○ 豊かな表現を工夫する力 <p>＜思考力,判断力,表現力等＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 目的や意図に応じ伝えるべきことを整理する力 ○ 考えの妥当性や信頼性を吟味する力 <p>＜学びに向かう力,人間性等＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 表現の面白さへの気づき ○ 表現の豊かさへの気づき 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 夢や目標をもち、生き方を追求する姿勢 ○ 自己肯定感 ○ 他者の考えや思いに対する受容性 ○ 自分らしさを発揮しようとする姿勢



3観点	目標
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ○ 美術に関心をもち、主体的に表現や鑑賞の学習に取り組もうとしている ○ 様々な工夫をすることで、創作活動を続けようとしている。 ○ 意図に応じて表現するための基本的な表現技能を身につけている。 ○ 意図に応じて、表現方法などを創意工夫できる。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○ 表現したいことを、簡単なスケッチで描くことができる。 ○ キーワードや心に残った絵などをもとに、イメージを膨らませることができる。 ○ 組み合わせを工夫したり、視点を変えるなどしたりしてアイデアを深めることができる。 ○ 意図に応じて、感性や造形感覚などを働かせ、表現方法などを創意工夫できる。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 美術作品などを味わい、基礎的な理解や見方を広げる。 ○ 美術作品などを味わい、心豊かに生きることと美術のかかわりへの関心を高め、理解や見方を深める。 ○ 美術が果たす社会的役割について考え、理解や見方を深める。

評価資料について

評価資料	説明	資料とする観点		
		知識 技能	思考 判断 表現	主体的 に学習 に取り組む 態度
作品	テーマが明確で、自分の表したい内容に応じた画面構成、表現方法を工夫しているかなど評価します。	◎	◎	◎
授業での 制作活動	見通しを持って計画的に取り組んでいるか、制作に必要な持ち物の準備、片付けの状況などを、評価します。			○
ワークシート	作品の構想を練る段階でのイメージの豊かさ、発想の転換、自己テーマの深まりを評価します。また、各単元の学習に沿って記入ができているか、振り返り・反省などの状況の評価します。	◎	◎	○
スケッチブック	ワークシートなどプリントの整理や、板書の記入、イメージスケッチやアイデアスケッチ用として使います。			○
小テスト	ペーパーテストや実技テストを必要に応じて行います。	△	△	△